33 食育の推進と食文化の保護・継承

令和8年度予算概算要求額 2,546百万円(前年度1,976百万円)の内数

く対策のポイント>

官民連携による食育活動の全国展開に向けて、**食育推進全国大会や食育活動表彰**等のほか、**官民連携食育プラットフォームの運営や、食育実践優良法人顕彰を実施**するとともに、地域での食育活動を推進するため、新たに、**総合的・計画的な「農林漁業教育」の実践に向けた「地域農業・教育連携モデルの創出」などの取組を支援**します。また、我が国の伝統的な食文化を次世代に継承していくため、**和食文化を次世代に継承する人材の育成**を推進するとともに、和食の付加価値創出の促進に向けた**伝統的な食のデータベースの拡充**を図ります。

<事業目標>

次期食育推進基本計画の目標の達成

く事業の内容>

1. 食育の推進

① 食育活動の全国展開事業

85百万円 (前年度 74百万円)

官民連携による食育活動の全国展開に向けて、食育推進全国大会の開催や食育活動表彰等のほか、官民連携食育プラットフォームの運営や、食育実践優良法人顕彰を実施します。加えて、次期食育推進基本計画の市町村食育推進計画への反映状況や市町村別の食育の取組状況の調査及び「見える化」を通じて、市町村レベルでの取組の加速化に取り組みます。

② 地域での食育の推進(食品安全等に関する消費者の理解醸成等)

2,426百万円 (前年度 1,896百万円) の内数 次期食育推進基本計画の推進に向けて、食育の取組を加速化させるため、農林 漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進や、学校給食 における地場産物等の活用の促進のほか、新たに、総合的・計画的な「農林漁業教育」の実践に向けた「地域農業・教育連携モデルの創出」を支援するなど、地域の関係者等が連携して取り組む食育活動を支援します。

2. 食文化の保護・継承

和食の保護・継承と付加価値創出促進事業 35百万円 (前年度 6百万円) 我が国の伝統的な食文化を次世代に継承していくため、和食文化を次世代に継承する人材の育成を推進するとともに、和食の付加価値創出の促進に向けた伝統的な食のデータベースの拡充を図ります。

<事業の流れ>



(1①、1② (一部)、2の事業)

民間団体等

(都道府県、市町村を含む)

1の車業) 沿弗 安全

(1の事業) 消費・安全局消費者行政・食育課

「お問い合わせ先〕

く事業イメージ>

の推進、

食文化

の保護

食育の推進

食育推進全国 大会や表彰等



生産者と消費者との交流会



学校給食における 地場産物等活用 食文化の保護・継承

● 伝統的な食のデータベース化



農林水産省Webサイト「にっぽん伝統食図鑑

和食文化を次世代に継承する 人材の育成



こどもたちや子育て世代に対して、 和食文化を伝える中核的な人材 「和食文化継承リーダー」

(03-6744-1971)

果 (03-3502-5516)

⁾(2の事業)

大臣官房新事業·食品產業部外食·食文化課

(1②の事業)